



若松海保だより



第10号

鬱陶しい梅雨の季節が近づいてきましたが、海上保安友の会の皆様におかれましては、日頃から若松海上保安部を応援して頂き、誠にありがとうございます。

今号にありましては、本年5月までに実施した若松海上保安部の活動の一部をご紹介しますとともに、4月期の異動により転入してきた職員をご紹介します。



地元小学生に対する業務紹介を実施！

令和6年3月3日（日）、八幡図書館が地元小学生を対象に開催している「仕事人★大集合」にゲストとして参加させて頂きました。このイベントは、色々な仕事をしている人を図書館に招き、子供たちが知らないとおきのお話をするイベントで、管理課職員2名が参加し、灯台を題材とした絵本の読み聞かせを行ったほか、海上保安官のお仕事紹介や制服を着用してのお仕事体験などを行いました。イベントに参加した子供たちからは、海上保安官の仕事や巡視船内での生活について質問が飛び出すなど、印象に残るイベントとなりました。

お仕事体験

質問コーナー

絵本の読み聞かせ





白洲灯台150周年記念プレートを設置!

若松海上保安部が管理する「白洲灯台」は、昨年9月1日に初点灯から150周年を迎え様々なイベントで盛り上がる中、150周年を記念してプレートを作成しては?との意見もあり、第七管区海上保安本部長に揮毫していただき、立派な記念プレートが完成、令和6年3月15日（金）に、記念プレートを白洲灯台に設置しました。

記念プレートの設置に際しては、「岩松助左衛門翁顕彰会」会長にも立ち会っていただき、歴史ある明治期灯台の適正管理について、思いを新たにしました。



プレート設置状況



記念プレート無事設置

注)「岩松助左衛門翁顕彰会」・・・幕末の動乱期に北九州市の沖合、響灘の難所だった白洲の暗礁に灯台を建設することに命を懸けた「岩松助左衛門翁」の遺徳を顕彰するとともに、翁の崇高な精神と不滅の偉業を広く後世に伝えていくことを目的として設立された団体。

岩松助左衛門翁顕彰祭に参加!

令和6年4月21日（日）、第25回岩松助左衛門翁顕彰祭が、北九州市小倉北区の小倉城において、小倉北区長ほか多数の来賓ご臨席のもと、挙行されました。

若松海上保安部からは、橋本部長や佐田次長のほか交通課職員も参加しました。

本イベントにおいては、顕彰碑へ白洲の海水の献潮や地元小学校の児童による作文の披露のあと、白洲灯台のうたで締めくくられました。



部長による挨拶



地元小学生による作文披露

注) 岩松助左衛門翁顕彰祭・・・「岩松助左衛門翁」の功績をたたえるイベント。

小型船安全協会との合同パトロールを実施！

令和6年3月10日（日）、いつも若松海上保安部の業務にご協力を頂いております「ひびき灘小型船安全協会」に所属する「海上安全指導員」の皆さまとともに、若松沖の響灘で釣りなどを楽しまれているプレジャーボートの船長などに、事故防止の現場指導を行いました。小型船の事故を防ぐため、

- ①港を出発する前に機関や燃料等の点検を実施（発航前検査）
 - ②海上に漂泊や錨泊しているときも周囲の見張りをしっかり行う（常時見張りの徹底）
 - ③万がーのためにライフジャケットは常に着用するなど
- の具体的な事故防止策についての理解促進を行っています。



出動式の様子



現場での指導の様子

海上保安協力員を新たに指名！

令和6年3月25日（金）、新たな「海上保安協力員」として、株式会社霧島海運商会 常務取締役 阿部 信弘様に対し、海上保安協会洞海支部副支部長より指名書の交付が行われました。この「海上保安協力員」とは、各地域に密着して、地域の方々への海洋環境保全思想の周知・啓発活動を行うとともに、自治体・NPO・企業等が実施する海洋環境保全関連事業、あるいは地域ボランティア活動等に積極的に参加して頂くほか、不審事象、海洋汚染を発見した場合には最寄りの海上保安部署に通報を行うなどして頂く方々で、若松海上保安部管内では6名の方が委嘱されております。指名式が行われたのち、活動概要や不審行為発見時における通報要領についてご説明を行いました。



指名書授与式の状況



活動概要の説明状況



春季大型連休安全推進活動を実施！

令和6年4月27日（土）から5月6日（月）の期間は、ゴールデンウィークに合わせた「春季大型連休安全推進期間」として、北九州市や遠賀郡沖合の海上のほか、管内に所在する釣具店やマリナー、岸壁や防波堤などの魚釣リスポットに伺い、ライフジャケットの着用や気象・海象の事前把握などの注意事項をお知らせし、海難防止思想の普及啓発を図りました。



活動の様子



新年度初の見回り船での灯浮標を巡回！

若松海上保安部が管轄する海上には、46基の灯浮標や浮体式灯標が設置されていますが、これら灯浮標について、職員が定期的に巡回し、点検や整備を行っています。

この巡回に際しては、門司海上保安部に所属する灯台見回り船「しまひかり」の派遣を受け、同船に職員が上乗りし、巡回を実施していますが、本年度は令和6年5月23日（木）に、初めての巡回を実施しました。

この巡回は今後も定期的に行い、灯浮標などの適正な保守管理に努めていきます。

灯標へ乗り移り



灯浮標を点検中



着任挨拶

若松海上保安部長
橋本 崇史

友の会員の皆様、4月16日に若松海上保安部長として着任致しました橋本です。前職は東京の日本海難防止協会に出向しており、日本財団支援の下で太平洋島しょ国と言われるパラオ・ミクロネシア・マーシャルの3か国への海上保安能力強化支援事業を担当しておりました。今回、家族を神奈川県川崎市に残しての単身赴任ですが、出身は熊本県荒尾市ですので、九州出身者としてこの地で勤務させて頂くことに喜びを感じております。地域の皆様の安全安心に寄与するとともに、皆様から引き続きご愛顧いただけるような保安部を目指していきたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

若松海上保安部次長
大原 謙一

友の会員の皆様、4月15日に次長として着任しました大原と申します。出身は福岡県糸島市で、若松での勤務は3年ぶり2度目の勤務となります。

前回在任中は、休日にウォーキングがてら高塔山ののぼり、洞海湾や響灘の眺望のほか、桜・ツツジ・あじさいなどの四季の花々を楽しんでました。

皆様のご期待に応えられますよう頑張ってお参りますので、よろしく願いいたします。

若松海上保安部次長
佐田 新

友の会会員の皆様、はじめまして。4月15日に若松海上保安部次長に着任いたしました佐田と申します。祖父が若戸大橋の建設に関わっていたことから、福岡市内の自宅には若戸大橋の開通式の写真が飾られており、幼少期からずっとその写真を見て育ちましたので、いつか若松で勤務してみたいと思っておりました。念願叶って若松保安部で勤務することとなり、とても嬉しく思っております。迎えた初出勤日、抜けるような青空の下、若戸大橋の赤とヒトツバタゴの白のコントラストがとても美しかったことが忘れられません。これから若松のことをよく知り、若松を愛し、若松の皆様の期待に応えられるようしっかり、頑張っまいります。どうぞよろしく願いいたします。



交通課長
川原 幸一郎

4月15日付で若松海上保安部交通課長を拝命しました川原と申します。前任地は十一管区海上保安本部（沖縄県）で、若松での勤務は初めてとなります。出身地は福岡県宗像市で、地元福岡での勤務となり、イベント等で皆様とお会いできることを楽しみにしております。若松の印象は、若戸渡船が生活の一部となっており、響灘の沖に岩松助左衛門翁の崇高な志から建設が始まった歴史的価値の高い白洲灯台が見え、海を身近に感じられる良い街だなあと期待に胸膨らませています。この若松周辺の海の安全に寄与できるように頑張っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。



航行安全課長
大屋 裕貴

京都府舞鶴市の第八管区海上保安本部から異動してきました大屋と申します。

出身は福岡県ですが、七管区は、初めての勤務となります。若松は、古くから日本の近代化をリードしてきた工場群を有し、船舶交通が重要な役割を担っているため、船舶交通の安全を第一に取り組みたいと考えております。どうぞよろしくお願い致します。



港内交通管制室長
中山 茂

友の会の皆様、初めまして。4月15日付で若松港内交通管制室長として着任しました中山と申します。出身は熊本県熊本市で、家族は千葉において単身赴任生活です。2021年に20数年ぶりに七管勤務となりましたが、若松保安部での勤務は初めてです。若松港内交通管制室では、若松航路及び奥洞海航路の出入港船舶に対して航路管制を行っており、安全に航行していただくために24時間365日交替制勤務で業務にあたっています。新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、イベント等の開催がコロナ前と同レベルとなり一般公開等の機会にお会いすることがあるかもしれません。皆様、どうぞよろしくお願い致します。



海を舞台に、
夢は広がる。

2024年度 採用試験のスケジュール

幹部海上保安官になる 海上保安大学校

幹部海上保安官として様々なフィールドで活躍

現場第一線の海上保安官になる 海上保安学校

専門分野のエキスパートとして現場で活躍

海上保安官採用試験 大卒程度

インターネット受付期間 2/22(木)～3/25(月)

第一次試験 5/26(日)

海上保安大学校学生採用試験 高卒程度

インターネット受付期間 8/22(木)～9/4(水)

第一次試験 10/26(土)及び10/27(日)

海上保安学校学生採用試験(特別) 高卒程度

インターネット受付期間 2/22(木)～3/11(月)

第一次試験 5/12(日)

海上保安学校学生採用試験 高卒程度

インターネット受付期間 7/16(火)～7/25(木)

第一次試験 9/22(日)

2024年度 海上保安官募集

011-7755-1

採用 海上保安官 民間



～これからマリンレジャーを楽しむ皆様へ～

たいせつ かぞく ともだち
大切な家族、友達を
まも
守りましょう!

ちいさなおともだちは
おとうさん、おかあさんに
よんでもらってね

りがりりゅう
❓ **離岸流って
なに?**



❓ **泳ぐ場所を選ぶ
ポイントは?**



❓ **泳ぐときに
飲んではいけない
ものってあるの?**



うらみ
!!!
**裏面を
見てみよう**



❓ **海でおぼれている
人を見かけたら
電話する番号は?**



❓ **ビーチボール等が
沖に流されて
しまったら?**



◎離岸流って何？

A 海岸に打ち寄せられた波が、沖に戻ろうとする時に発生する流れのこと。
巻き込まれてしまった時は、海岸に平行に泳ごう！



◎海でおぼれている人を見かけたら電話する番号は？

A 海上保安庁緊急通報用電話番号の118番に連絡しよう。
海の「事件・事故」は118番！

◎ビーチボール等が沖に流されてしまったら？

A ビーチボール等のフロート遊具は、風の影響を受けやすくどんどん沖に流されるので無理に泳いで取りに行くのはやめよう。

◎泳ぐときに飲んではいけないものってなに？

A アルコール分を含んだ飲み物。
飲酒は運動能力を低下させ、溺れやすくなり死亡率が高くなるから、
酔泳禁止！

◎泳ぐ場所を選ぶポイントは？

A ライフセーバーや監視員がいる海水浴場等でしっかりと管理されている安全な場所を選ぼう。

～うみまるから保護者の皆様へお願い～

小さい子から目を離さないで下さい。

目を離したその一瞬が後悔の元になってしまいます。



注目!! ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶

海上保安庁では、海辺のアクティビティを誰もが安心して楽しめるよう、事故防止のための情報を発信する総合安全情報サイト「ウォーターセーフティガイド」を開設しています。



流すな!



油・ビルジ・有害液体物質
初歩的ミスによる流出が増加中!
ダブルチェックの励行を!

廃棄物

捨てるな!

プラスチックごみ増加中!



海洋環境保全推進月間

令和6年5月30日～6月30日

若松海上保安部



〒808-0034

北九州市若松区本町1丁目14-12

TEL: 093-761-4353

FAX: 093-771-2810

未来に残そう青い海

海上保安庁図画コンクール

はがきサイズで

作品大募集!

応募しめきり 令和6年9月6日(金) 必着

特別賞(国土交通大臣賞)・海上保安庁長官賞・海上保安協会会長賞ほか 結果発表は令和6年11月ころ、海上保安庁ホームページなどでお知らせします

応募資格 全国の小中学生

応募方法 (裏面に続く)

【部門】

- 小学生低学年の部(1年生から3年生まで)
- 小学生高学年の部(4年生から6年生まで)
- 中学生の部

【作品テーマ】

- きれいな海で楽しく遊んでいる人々の様子
- きれいな海で働いている人々の様子
- きれいな海を走る船の様子
- 海をきれいにしている人々の様子
- 海の生き物たちがいきいきとしている様子
- 未来に残したい海 などなど

『未来に残そう青い海』をイメージしてください!

【作品サイズ】

- はがき(100mm×148mm)サイズ
- はがきでもはがきサイズの画用紙でも可
- 絵は、たて、よこ、どちらでも可

【作品のうら(はがきの場合は、宛名面)】

- 右の応募用紙に必要事項を記載したものを貼り付けてください

■あて先: 本紙右部分のあて先と同じ。

【個人単位で応募してください。】

■お問い合わせ先:

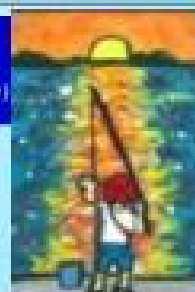
各管区本部指定部署等の電話番号

〒 〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇



第24回受賞作品

(受賞者の学年は、応募当時)



特別賞(国土交通大臣賞)

(小学生低学年の部)

電池 勇輝さん

(広島県・小2)

郵便はがき

お手数ですが

切手を

お振りください

各管区本部指定部署等の郵便番号

各管区本部指定部署等の住所

海上保安庁 各管区本部指定部署等の名称

「未来に残そう 青い海

海上保安庁 図画コンクール」担当

〒 〇〇〇〇

〒 〇〇〇〇
〇〇〇

電話番号

※ 日中連絡の取れる電話番号の記入をお願いします。

お名前

〇〇〇〇

(小・中・年)

作品へのメッセージ

応募用紙に貼った
作品が貼られていますか?

※該当するもの1つに○をつけてください

- 1 SNS
- 2 ホームページ
- 3 学校からの案内
- 4 その他 ()

右枠内に描いた絵の上下を示す「↑(矢印)」を記載してください。

応募方法（表面からの続き）

【はがき裏面に描いた作品の応募方法】

はがき裏面に作品を描いて投函する場合、応募用紙の切手貼付け部分を切り取って使用してください。

【画用紙に描いた作品に応募する際の注意】

画用紙に描いた作品を、そのままポストに投函して応募する場合には、郵送の過程で作品が折れ曲がる可能性があるため、以下のいずれかの方法で応募してください。

- 画用紙に描いた作品を、はがき または 強度のある厚紙等に貼り付けて投函する。
- 画用紙に描いた作品を、封筒等に入れて投函する。
- 画用紙に描いた作品を、各管区海上保安本部の指定する海上保安部署等に持参する。

【作品を描く際の注意】

- 画材は自由ですが、切り絵や貼り絵等の立体的な作品やパソコンで描いた作品、縮小・拡大して印刷した作品のほか、本・ホームページ等に掲載されている写真・絵や他人が描いた絵を模写した作品は受付できません。
- 文字、言葉、企業名、店名や商品名等が入った作品は受付できない場合があります。
なお、地名や船名は、作品に描き入れても良いです。
- 応募者ご本人のオリジナル作品に限り、1人1点の応募とします。
- はがき表面には、描いた絵の上下を示す「↑(矢印)」を記載してください。

【作品の取り扱い】

- 応募作品の著作権は海上保安庁に帰属し、作品は返却しません。
- 受賞作品は、海上保安庁ホームページ及び広報等を通じて、公表するほか、海洋環境保全ポスターに掲載する等、海洋環境保全啓発活動に広く使用することがあります。
- 受賞作品の公表時または使用時には、作者の学年及び氏名等を記載することがあります。

第24回(令和5年)のコンクール受賞作品(受賞者の学年は、応募当時)

海上保安庁長官賞



(小学生高学年の部)
北角 一華さん
(北海道・小6)

特別賞(国土交通大臣賞)

(小学生低学年の部)
堀池 勇輝さん
(広島県・小2)



海上保安協会会長賞



(小学生低学年の部)
中島 晃之さん
(神奈川県・小3)



(中学生の部)
大串 雪花さん
(北海道・中2)

(小学生低学年の部)
比嘉 璃海さん
(沖縄県・小3)



(小学生高学年の部)
新田 結以さん
(高知県・小6)

(中学生の部)
小計 夏希さん
(福岡県・中2)





編集後記

新年度最初の海上保安友の会情報誌「若松海保だより」を発刊となりましたが、今回は各種行事のご紹介のほか、新任者の自己紹介を掲載させて頂きました。

若松海上保安部も、今回の春の異動で約3分の1の職員の交代がありましたが、各職員とも徐々に若松での仕事に馴染んできたところです。

今号には、「2024年度海上保安官募集」のほか、各種リーフレットを掲載させて頂いております。

1点目は、来るべく夏季マリレジャーシーズンを控え、海水浴における注意事項に関するものとなっております。事故なく海水浴を楽しんで頂くため、本リーフレットに目を通して頂き、海浜事故の未然防止に役立てていただければと考えてます。

2点目は、5月30日から6月30日までの1か月間、「海洋環境保全推進月間」とし、「未来に残そう青い海」をスローガンに、家庭ごみをはじめとした廃棄物の不法投棄防止を呼びかけているものです。海のごみのほとんどは、街に捨てられたごみが海にたどり着いたもの言われています。青い海を守るため、ごみのポイ捨ては絶対にやめましょう。

3点目は、第25回「未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール」開催のお知らせです。テーマは「未来に残そう青い海」です。きれいな海で楽しむ人々の様子、きれいな海で働いている人の様子、きれいな海を走る船の様子等「未来に残そう青い海」をイメージしたイラストを小中学生の皆様から募集します。

若松海上保安部は、引き続き、地域と皆さんとの連携に取り組み、貢献して参ります。

若松海上保安部次長_大原 謙一

※若松海上保安部ホームページは、随時、更新しています。
今後も、ホームページを通して若松の海に関する様々な情報を発信します。



発行：若松海上保安部
〒808-0034
若松区本町1丁目14番12号
電話 093-761-2497



若松海上保安部HP